

県内外の施設見学を実施

昨年一〇月に二か所の施設見学を行いました。七日に盛岡市上米内の「なのりの杜」、一七日には仙台市の「田子のまち」を見学しました。

「なのりの杜」は二〇一二年に開設した定員六〇名のユニットケアの特養です。「田子のまち」は、二〇一三年開設の九〇名定員の特養で、同じくユニットケアの施設です。

「田子のまち」は民医連に加盟する社会福祉法人「宮城厚生福祉会」が運営しています。三年前に見学した「十符風の音」(宮城郡利府町)も、同法人が運営している施設です。施設は「一人の家」という考え方で建てられ、入居者の家族が自由に出入りできるなど、開放的な施設となっていました。

見学には、渥美会長をはじめ、延べ一一人が参加しました。



「田子のまち」ユニット入口の家庭的な玄関。 「なのりの杜」職員の方から説明を受けました。

特養の建設予定地確保へ

つくる会では、建設予定地を取得するため盛岡市南仙北の土地四六四四㎡について、地主との売買契約を結びました。土地は、川久保病院から徒歩五〜六分の近さにあり、国道から入って数百mという好条件の環境にあります。

土地の現況は田圃となっていますが、今後、農地転用の手続きを行い、夏頃より造成工事を行う予定です。

《つくる会の今後の日程》

- 二月 申請書類準備
 - 三月 申請書類準備
 - 四月 盛岡市の施設公募の発表後に、つくる会の総会を予定。
 - (盛岡市への申請内容の確認)
 - 五月頃 盛岡市ヒアリング
- ※選定結果が分かるのは、五月〜六月頃になる見込みです。

